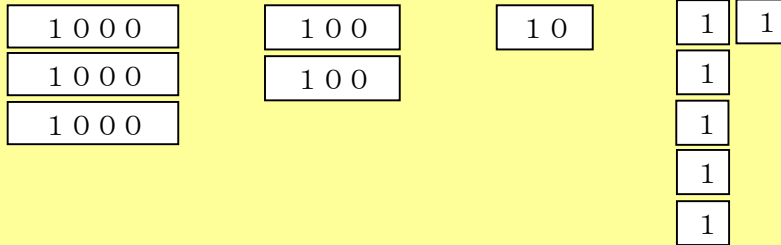


小学校2年生ワークシート 《10000までの数》

達成目標・1

10000までの数の表し方やしくみが、わかるようにしましょう。

(1) つぎの数をかぞえましょう。ぜんぶでいくつですか。



数字で書きましょう	
読みましょう	

(2) □にあてはまる「>」「<」「=」をかきましよう。

- ① 389 □ 387 ② 516 □ 521

(3) □にあてはまる数をかきましよう。

- ① 325は、100を□こ、10を□こ、1を□こあわせた数です。
 ② 8000は、100が□こあつまった数です。

ポイントとつながり

1、10、100、1000のまとまりで数を見ることは、数のしくみを理解する上で大切です。いろいろな計算の結果を見積もるときの基礎となります。

もとにする学習

- ① 3けたの数のしくみや表し方がわかりますか。
 ② 3けたの数を10や100のまとまりをもととして、見ることができますか。
 ③ 2つの数を比べたり、数を数直線に表したりして順序や大小がわかりますか。

ふり返ろう1へ

ふり返ろう2へ

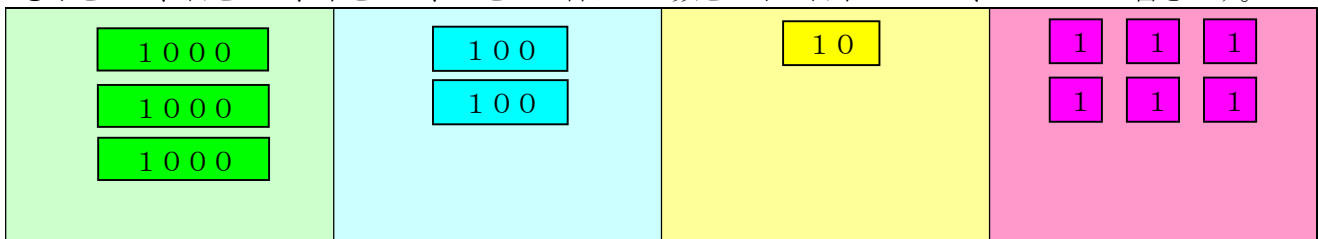
ふり返ろう3へ

めざす姿は

- ◎ 10000までの数の表し方がわかるようになりましよう。
 ◎ 1、10、100、1000のまとまりをもとにして、10000までの数のしくみを説明できるようにしましよう。

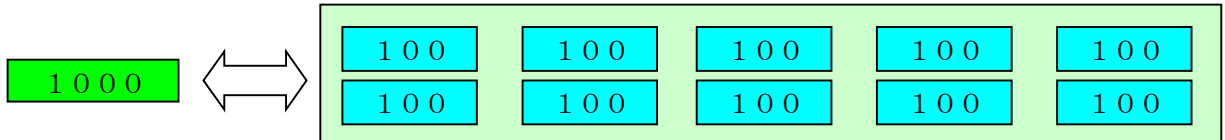
大切な考え方

◎ 千を3こ、百を2こ、十を1こ、一を6こ合わせた数を三千二百十六といい、3216と書きます。

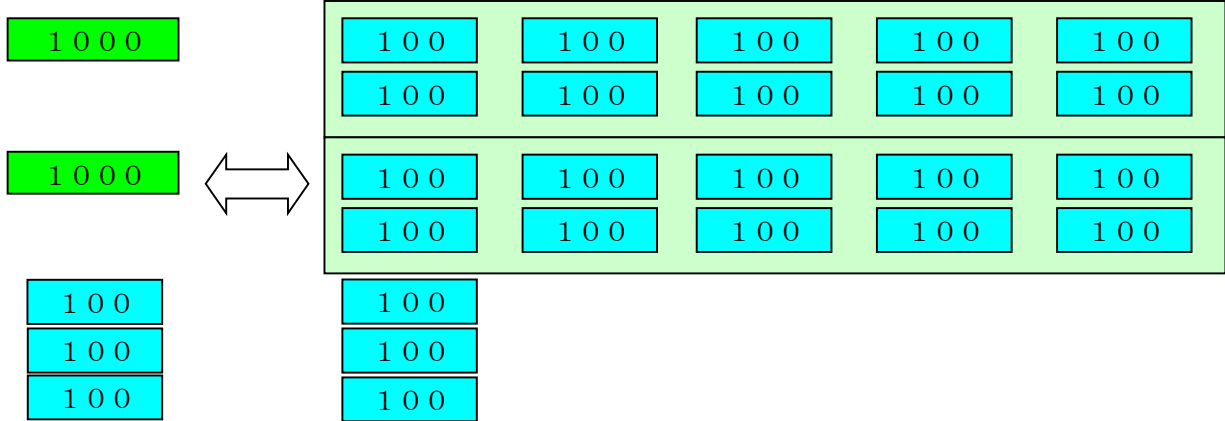


千のくらい	百のくらい	十のくらい	一のくらい
3	2	1	6

◎1000は100を10こ集めた数です。



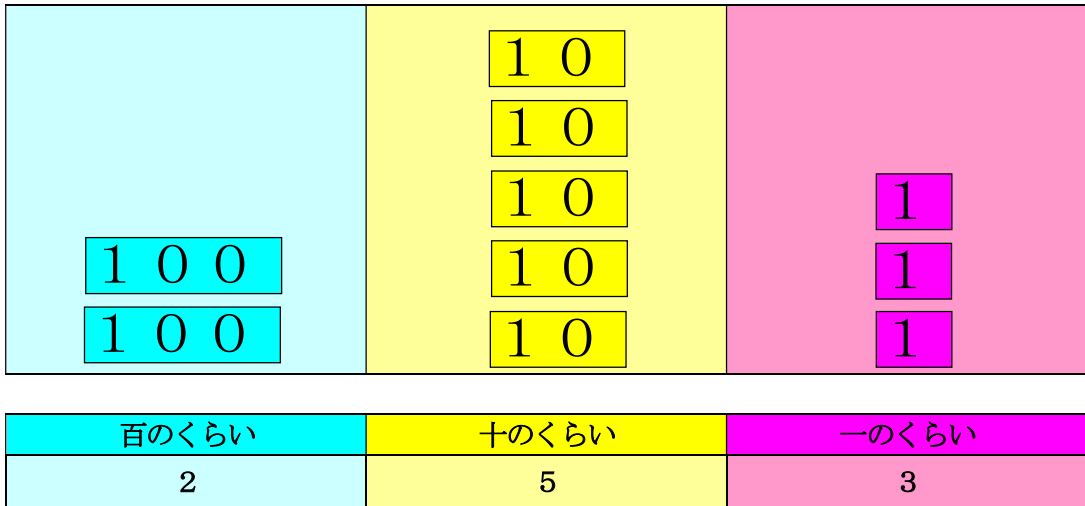
◎2300は100を23こ集めた数です。



ふり返ろう1

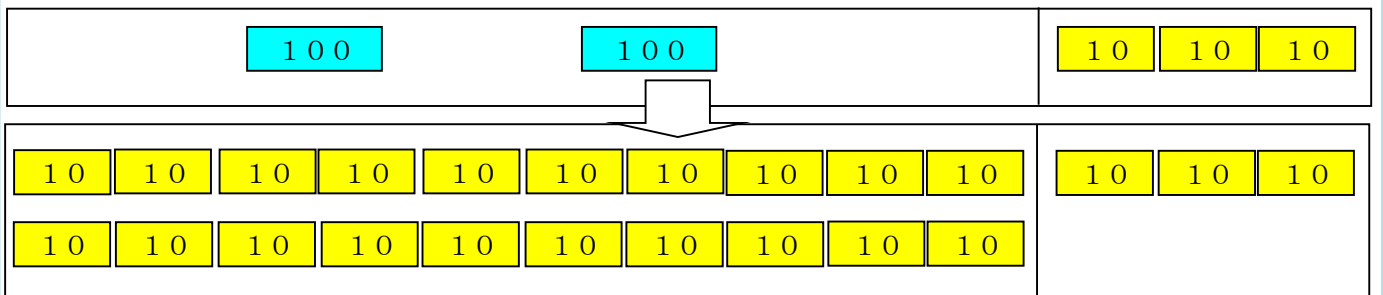
3けたの数のしくみの表し方がわかりますか。

◎百を2こと、十を5こと、一を3こ合わせた数は253です。



ふり返ろう2

230は10を何個集めた数ですか。



230 \leftarrow 200 \rightarrow 10が20こ
 230 \leftarrow 30 \rightarrow 10が 3こ
 230は 10を 23こ 集めた数です。

ふり返ろう3

2つの数を比べたり、数を数直線に表したりして順序や大小がわかりますか。

◎2つの数を比べてみよう。

$$24 < 32$$

右の数が大きいとき

$$52 > 14$$

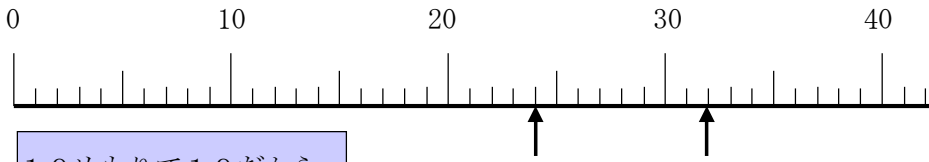
左の数が大きいとき

$$43 = 43$$

同じ大きさのとき

数の大きさを比べるときは、大きい数の数から比べましょう。

◎24と32の大きさを数直線を使って比べましょう。

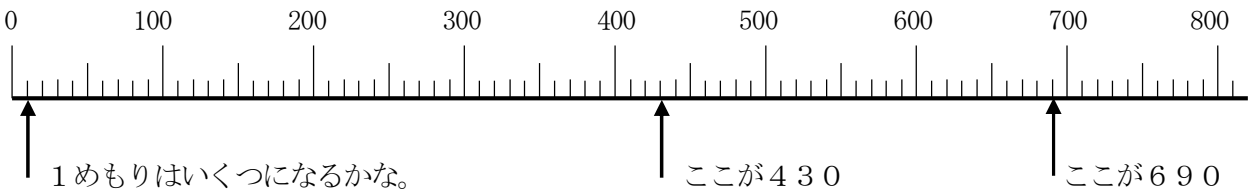


10めもりで10だから、1めもりは1です。

数の線は、右へいくほど数が大きくなっているね。

◎430と690の大きさを数直線を使って比べましょう。

下の数直線（数の線）で、430と690を表すめもりに「↑」をかきます。



10めもりで100だから、1めもりは10です。

430は400より30大きいから、400より3めもり右になります。

690は700より10小さいから、700より1めもり左になります。

数直線で表すと、690は430よりも右にあります。

$$430 < 690$$

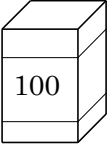
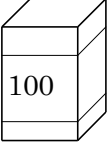
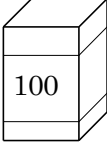
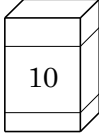
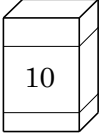
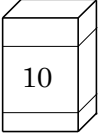
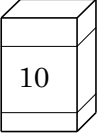
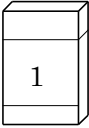
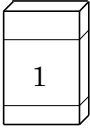
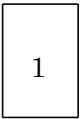

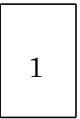

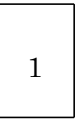
練習してパワーアップしましょう

ホップ

名前 ()

1 いくつですか。□の中に数字で書きましょう。

(1)

							↔ <input type="text"/>
							

(2)

<input type="text" value="1000"/>			<input type="text" value="1"/>	↔ <input type="text"/>
<input type="text" value="1000"/>			<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>	
<input type="text" value="1000"/>			<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>	
<input type="text" value="1000"/>			<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>	
		<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>	

(3)

<input type="text" value="1000"/>				↔ <input type="text"/>
<input type="text" value="1000"/>				
<input type="text" value="1000"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="10"/>		
<input type="text" value="1000"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="10"/>		
<input type="text" value="1000"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="10"/>		

(4)

<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	↔ <input type="text"/>
<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	
<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	
<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	
<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="100"/>	

ステップ

1 □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1000を9こ、100を8こ、10を2こ、1を7こ、あわせた数は

です。

(2) 1000を6こ、10を5こ、1を8こ、あわせた数は

です。

(3) 1000を3こ、1を6こ、あわせた数は

です。

(4) 8493は1000を こ、100を こ、

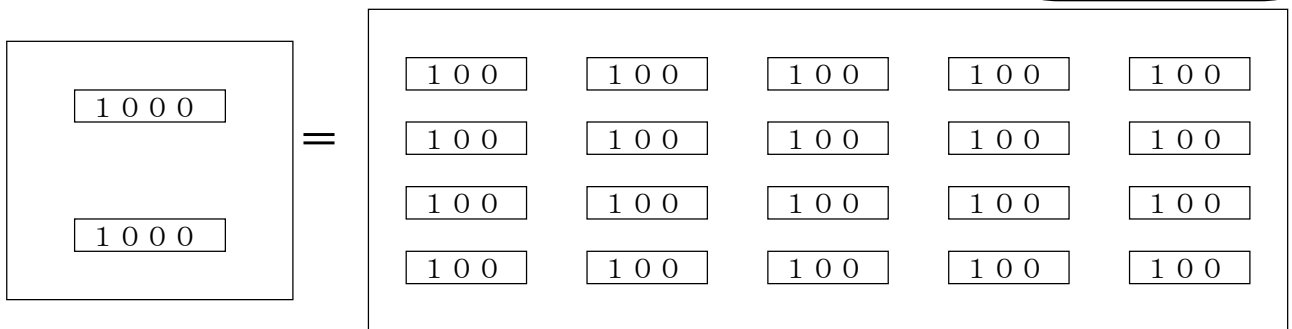
10を こ、 1を こ、あわせた数です。

(5) 4080は、1000を こ、10を こ、あわせた数です。

(6) 2000は、100を こ、あわせた数です。



2000を数のカード
であらわすと下のよう
になるね。



(7) 8000は、100を こ、あつめた数です。

2 大きい方に○をつけましょう。

(1) 7 8 3 1 ————— 8 1 0 0

(2) 5 3 1 8 ————— 5 4 2 2

(3) 5 0 3 5 ————— 5 0 2 1

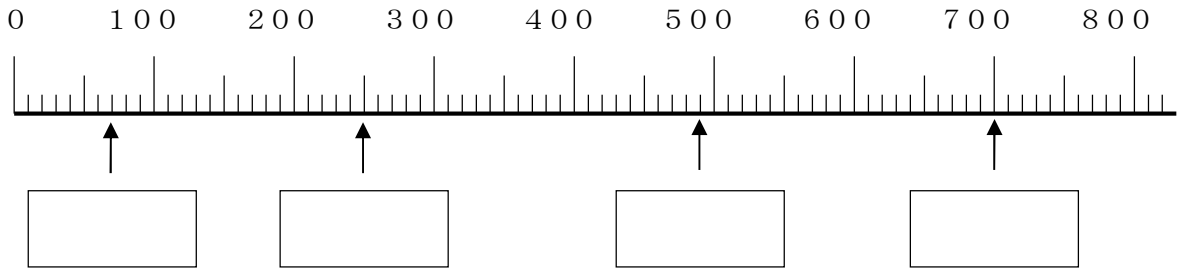


大きさをくら
べるのに、何の
くらいの数字
をくらべれば
よいでしょう
か。

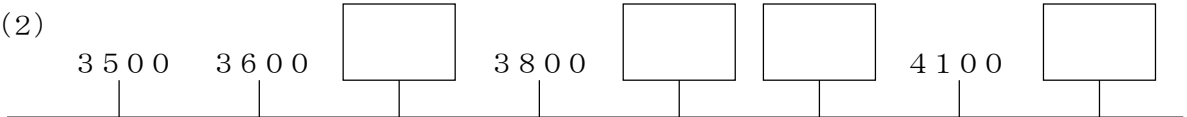
ジャンプ

1 □にあてはまる数を書きましょう。

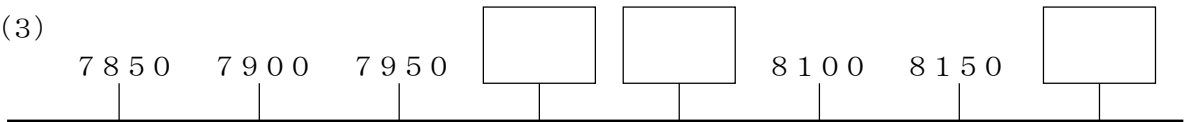
(1)



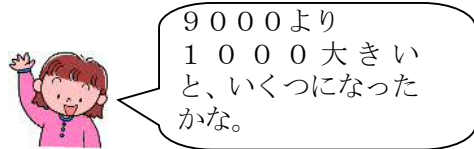
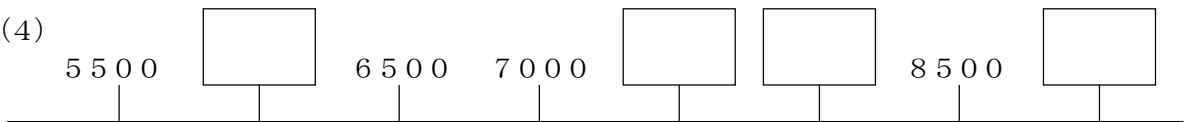
(2)



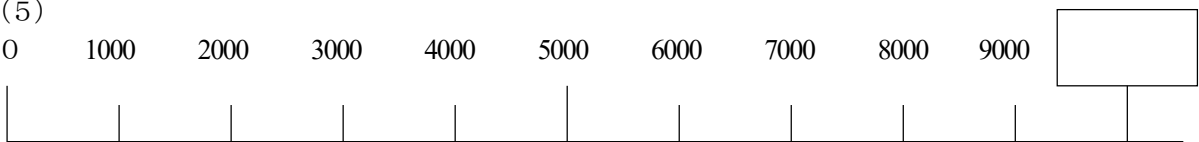
(3)



(4)



(5)



2 □にあてはまる「<」「>」「=」をかきましょう。

(1)

215 □ 534

(2)

461 □ 416

(3)

2011 □ 2011

(4)

5225 □ 5525



《解答》

ホップ

(1) 3426 (2) 4019 (3) 5340 (4) 2500

ステップ

① (1) 9827 (2) 6058 (3) 3006 (4) 8, 4, 9, 3

(5) 4, 8 (6) 20 (7) 80

② (1) 8100 (2) 5422 (3) 5035

ジャンプ

① (1) 70, 250, 490, 700

(2) 3700, 3900, 4000, 4200

(3) 8000, 8050, 8200

(4) 6000, 7500, 8000, 9000

(5) 10000


② (1) < (2) > (3) = (4) <

小学校2年生ワークシート 《かんたんな分数》

達成目標・2

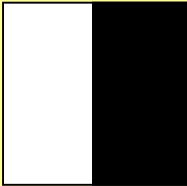
かんたんな分数がわかるようにしましょう。

つぎの大きさを□にかきましょう。



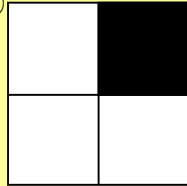
1

①



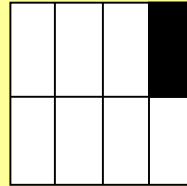
□

②



□

③



□

ポイントとつながり

分数を用いると、半分にした大きさを表すことができるようになります。かんたんな分数を理解できるようにすることは、今後学習する分数を理解する上での基礎となります。

もとにする学習は

①色紙を半分にすることができますか。

ふりかえろう1へ

②色紙を半分の半分にすることができますか。

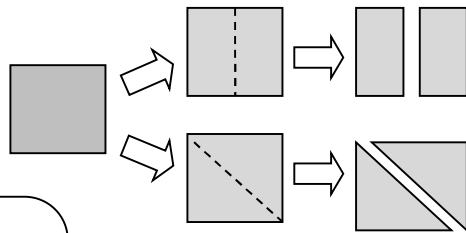
ふりかえろう2へ

めざす姿は

◎ものを半分や四半分にした大きさを表すことができるようになりますようにしましょう。

大切な考え方

同じ大きさに2つに分けた1つ分を、
もとの大きさの $\frac{1}{2}$ という。




<書き順>

1	...	③
—	...	①
2	...	②

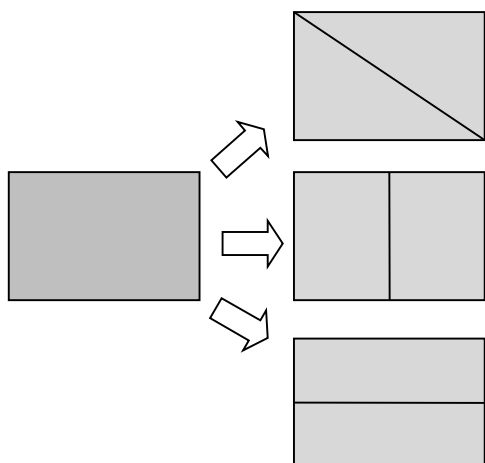
$\frac{1}{2}$, $\frac{1}{4}$ のようにあらわした数を **分数** という。

同じ大きさに4つに分けた1つ分のことは、もとの大きさの四分の一といえます。



ふりかえろう1

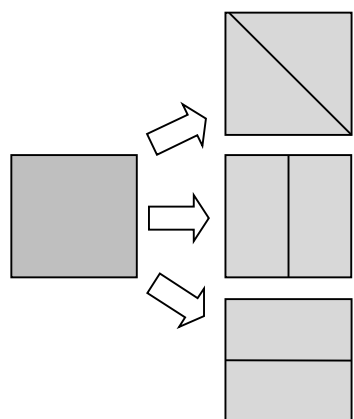
色紙を半分にしましょう。



直角三角形が2つ

長方形が2つ

長方形が2つ



直角三角形が2つ

長方形が2つ

長方形が2つ

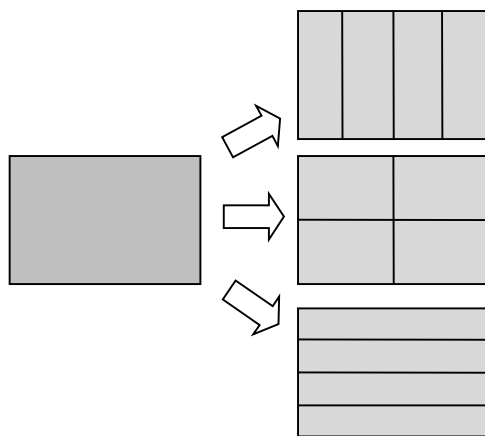
正方形や長方形を半分にすると、どちらも同じ形が2つできますね。



ふりかえろう2

色紙を半分の半分にしましょう、

同じ形がいくつできるかな？



長方形が4つ

長方形が4つ

長方形が4つ

れんしゅうしてパワーアップしましょう

名前 ()

ホップ

□にあう 分数を 書きましょう。

(1) 同じ 大きさに 2つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 二分の一といい、

と 書きます。

(2) 同じ 大きさに 8つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 八分の一といい、

と 書きます。


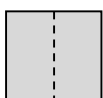
(3) 同じ 大きさに 4つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 四分の一といい、



と 書きます。

ステップ

□に あう 数を 書きましょう。

(1)  は、 の $\frac{1}{\square}$ です。

 を \square つ あつめると、 になります。

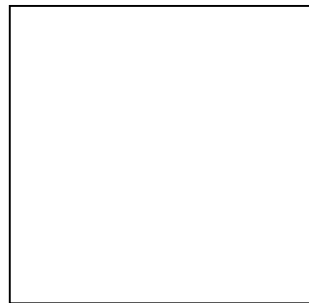
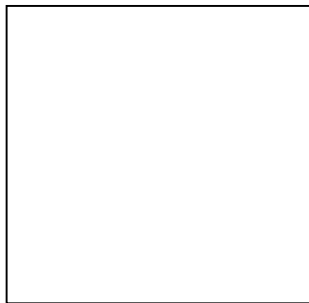
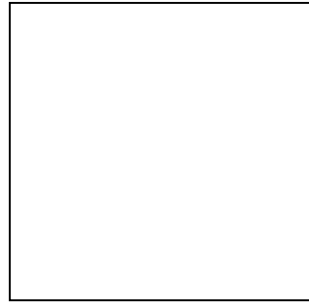
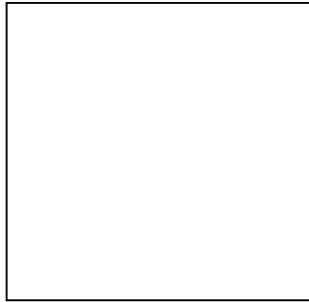
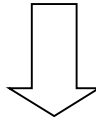
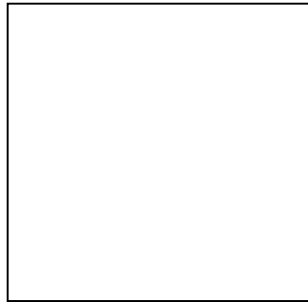
(2)  は、 の $\frac{1}{\square}$ です。

 を \square つ あつめると、

 に なります。

ジャンプ

下の正方形を、もとの大きさの $\frac{1}{4}$ に分けてみましょう。



かいとう

ホップ

(1) $\frac{1}{2}$

(2) $\frac{1}{8}$

(3) $\frac{1}{4}$

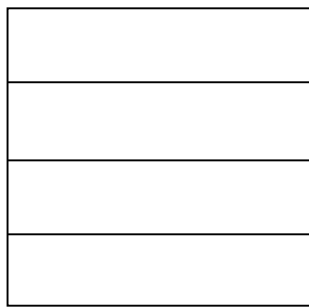
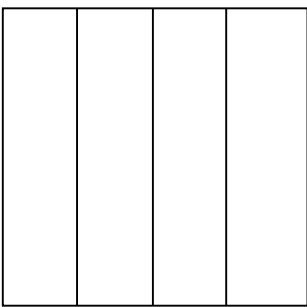
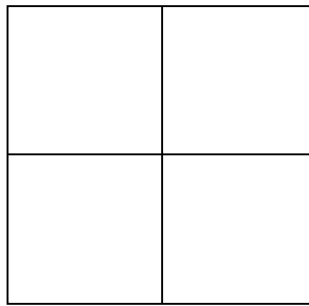
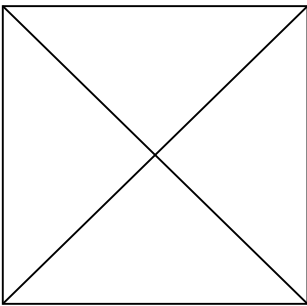
ステップ

(1) 2、2

(2) 4、4

ジャンプ

(例)



さらにパワーアップしましょう

名前 ()

ホップ 2

□にあう 分数を 書きましょう。

(1) 同じ 大きさに 3つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 三分の一といい、

と 書きます。

(2) 同じ 大きさに 6つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 六分の一といい、


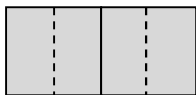
と 書きます。


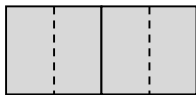
(3) 同じ 大きさに 9つに 分けた1つ分を、もとの 大きさの 九分の一といい、



と 書きます。


ステップ 2


□に あう 数を 書きましょう。

(1)  は、 の $\frac{1}{\square}$ です。

 を \square つ あつめると、 になります。

(2)  は、 の $\frac{1}{\square}$ です。

 を \square つ あつめると、

 に なります。

かいとう

ホップ 2

- (1) $\frac{1}{3}$ (2) $\frac{1}{6}$ (3) $\frac{1}{9}$

ステップ 2

- (1) 4、4 (2) 7、7

小学校2年生ワークシート 《たし算・ひき算のひっ算》

達成目標・3

(3けた) + (2けた)、(3けた) - (2けた) までのひっ算ができるようにしましょう。

① $28 + 57$ ② $628 + 7$ ③ $234 + 57$ ④ $496 + 76$ ⑤ $807 + 95$

⑥ $86 - 38$ ⑦ $683 - 51$ ⑧ $546 - 27$ ⑨ $103 - 47$ ⑩ $106 - 9$

ポイントとつながり

筆算は、十進位取り記数法に基づく計算方法であり、今後のたし算、ひき算の計算の基礎となります。この計算方法は、かけ算やわり算の筆算を考えるときに役立ちます。

もとにする学習は

①くり上がりのあるたし算の計算ができますか。

ふり返ろう1へ

②くり下がりのあるひき算の計算ができますか。

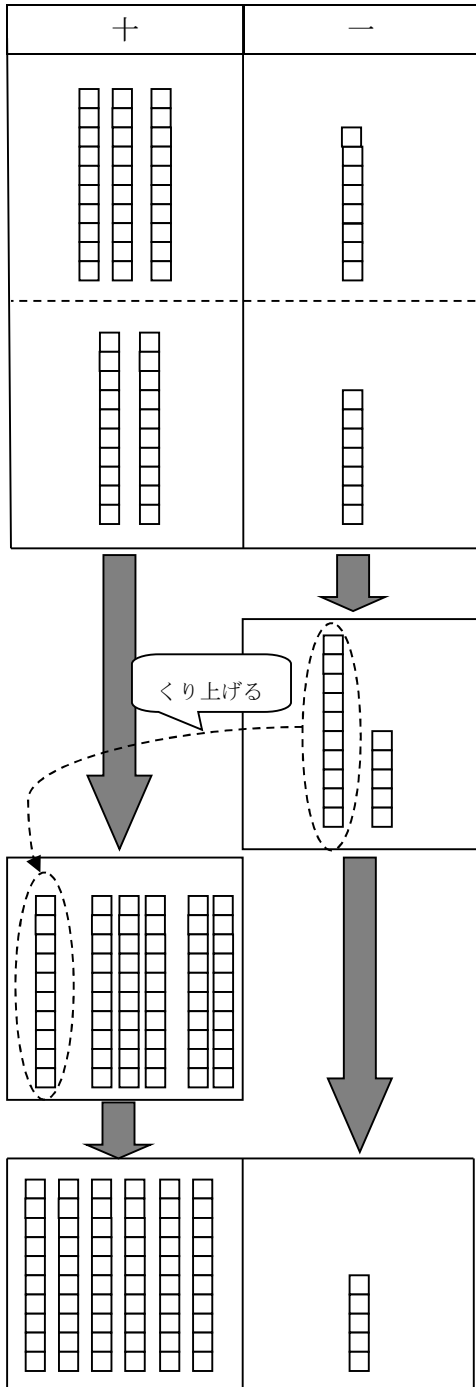
ふり返ろう2へ

めざす姿は

- ◎ 2位数のたし算、ひき算の筆算の仕方を理解し、確実にできるようになりましょう。
- ◎ 3位数+1, 2位数(百の位へのくり上がりなし)、3位数-1, 2位数(百の位からのくり下がりなし)の筆算の仕方を理解できるようになりましょう。

大切な考え方

○38+27のひっ算のしかた



$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \\ \begin{array}{r} 38 \\ + 27 \\ \hline \end{array} \end{array}$$

くらいをたてに
そろえて書く。

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \\ \begin{array}{r} 1 \\ 38 \\ + 27 \\ \hline \end{array} \end{array}$$

一のくらの計算

$$8 + 7 = 15$$

十のくりに1くり上げる。

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \\ \begin{array}{r} 1 \\ 38 \\ + 27 \\ \hline 65 \end{array} \end{array}$$

十のくらの計算

くり上げた1と3で4。

$$4 + 2 = 6$$

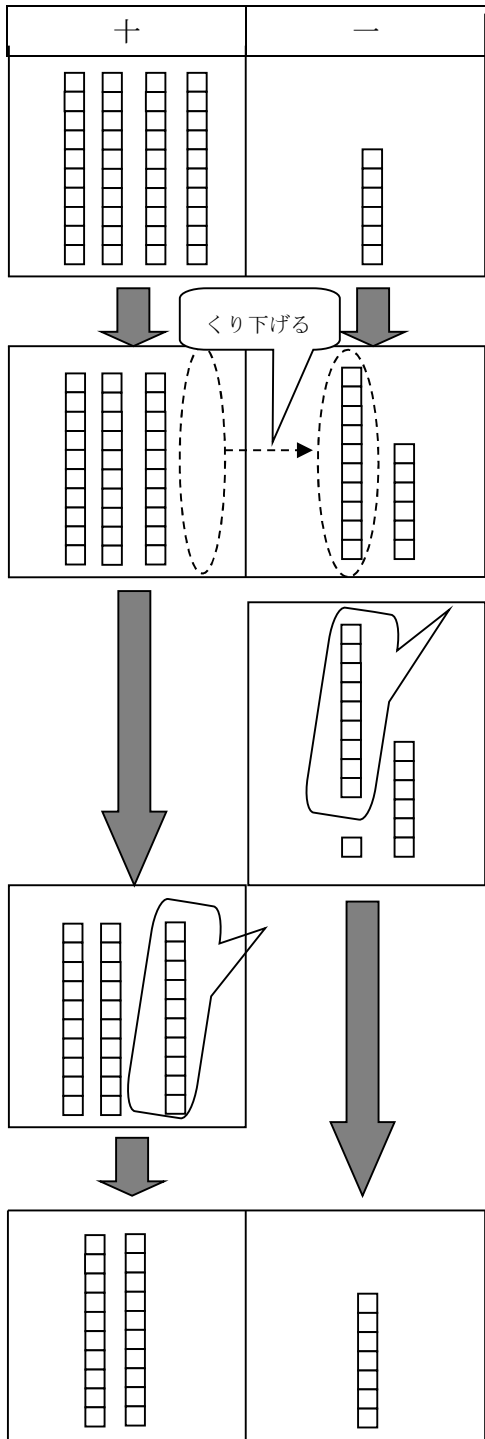
だから、 $38 + 27 = 65$

かならず一のくりにから計算することが大切だね。



大切な考え方

○46-19のひっ算のしかた



①

$$\begin{array}{r} 46 \\ - 19 \\ \hline \end{array}$$

くらいをたてに
そろえて書く。

②

$$\begin{array}{r} 36 \\ - 19 \\ \hline \end{array}$$

一のくらの計算

6から9はひけないので、
十のくらいから1くり下げる。

$$16 - 9 = 7$$

③

$$\begin{array}{r} 346 \\ - 119 \\ \hline 227 \end{array}$$

十のくらの計算

1くり下げたので、3。

$$3 - 1 = 2$$

だから、 $46 - 19 = 27$

ひき算でも一のくらいから
計算することが大切だね。
ひけないときは、十のくら
いからくり下げよう。



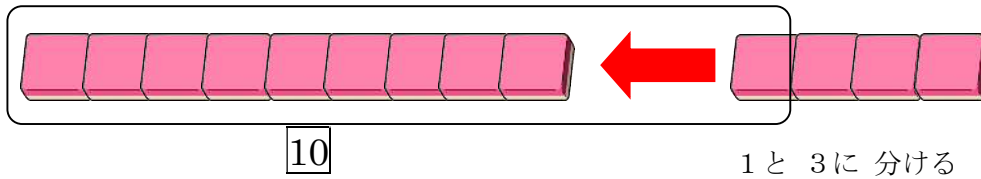
ふり返ろう1

くり上がりのあるたし算の計算をしましょう。(1年)

◎ $9 + 4$ の計算のしかたを説明しよう。

- ① 9は、あと1で10。
- ② 4を、1と3にわける。
- ③ 9に1をたして、10。
- ④ 10と3で、13。

$$\begin{array}{r} 9 + 4 \\ \hline 10 \quad 1 \quad 3 \end{array}$$



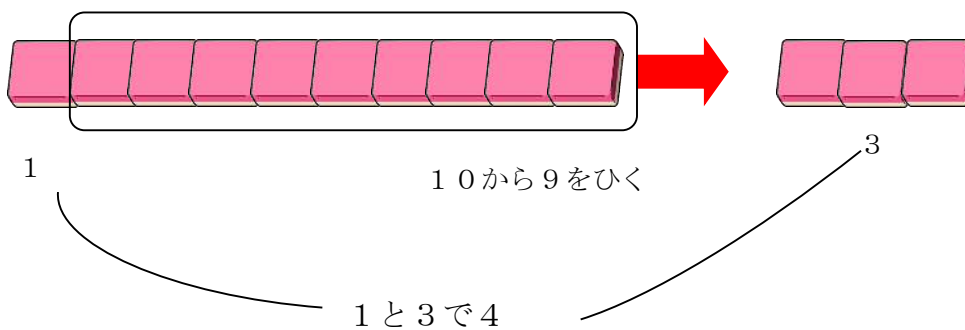
ふり返ろう2

くり下がりのあるひき算の計算をしましょう。(1年)

◎ $13 - 9$ の計算のしかたを説明しよう。

- ① 3から9はひけない。
- ② 13を、10と3にわける。
- ③ 10から9をひいて、1。
- ④ 1と3で、4。

$$\begin{array}{r} 13 - 9 \\ \hline 10 \quad 3 \end{array}$$



10といくつに分けて考えるのが大切だったね。



れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

名前 ()

1 たし算の計算をひっ算でしましょう。

(1)		5	2
	+	3	6
<hr/>			

(2)		4	0
	+	1	8
<hr/>			

(3)		2	8
	+	7	0
<hr/>			

(4)		8	0
	+	1	0
<hr/>			

(5)		6	4
	+		3
<hr/>			

(6)			7
	+	5	2
<hr/>			

(7)			9
	+	6	0
<hr/>			

(8)		3	6
	+	1	5
<hr/>			

(9)		4	8
	+	4	6
<hr/>			

(10)		7	8
	+	1	2
<hr/>			

(11)		2	7
	+		9
<hr/>			

(12)		5	6
	+		4
<hr/>			

(13)			3
	+	6	7
<hr/>			

(14)		8	6
	+		6
<hr/>			

2 ひき算の計算をひっ算でしましょう。

(1)		3	7
	-	1	4
<hr/>			

(2)		4	8
	-	2	0
<hr/>			

(3)		5	6
	-	3	6
<hr/>			

(4)		8	0
	-	6	0
<hr/>			

(5)		7	9
	-	7	3
<hr/>			

(6)		9	6
	-		5
<hr/>			

(7)		4	4
	-		4
<hr/>			

(8)		4	2
	-	2	3
<hr/>			

(9)		6	0
	-	3	5
<hr/>			

(10)		8	3
	-	7	5
<hr/>			

(11)		5	6
	-		8
<hr/>			

(12)		2	0
	-		7
<hr/>			

ステップ

1 たし算の計算をひっ算でしましょう。

(1) $58+16$

(2) $9+37$

(3) $74+6$

(4) $74+48$

(5) $98+92$

(6) $65+36$

(7) $87+13$

(8) $98+5$

(9) $4+96$

2 ひき算の計算をひっ算でしましょう。

(1) $62 - 37$

(2) $41 - 9$

(3) $138 - 72$

(4) $124 - 64$

(5) $108 - 58$

(6) $162 - 75$

(7) $150 - 88$

(8) $103 - 29$

(9) $100 - 7$

3 次の計算をひっ算でしましょう。

(1) $32 + 465$

(2) $697 - 53$

(3) $78 + 509$

(4) $236 + 8$

(5) $952 - 34$

(6) $534 - 5$

ジャンプ

<ひっ算>

- 1 南小学校の2年生は2クラスあります。
1組が28人、2組が27人です。
2年生は、みんなで何人ですか。

<式> _____

<答え> _____

- 2 画用紙が131まいあります。今日、45まいつかいました。
のこった画用紙は何まいですか。

<式> _____

<答え> _____

- 3 あきらさんは、146円のノートと38円のえんぴつを
買います。だいはいくらですか。

<式> _____

<答え> _____

- 4 ひとみさんは、63円のチョコレートと27円のガムを
買うために、100円はらいました。
おつりはいくらですか。

<式> _____

<答え> _____

かいとう

ホップ

1

- (1) 88 (2) 58 (3) 98 (4) 90 (5) 67 (6) 59
(7) 69 (8) 51 (9) 94 (10) 90 (11) 36 (12) 60
(13) 70 (14) 92

2

- (1) 23 (2) 28 (3) 20 (4) 20 (5) 6 (6) 91
(7) 40 (8) 19 (9) 25 (10) 8 (11) 48 (12) 13

ステップ

1

- (1) 74 (2) 46 (3) 80 (4) 122 (5) 190 (6) 101
(7) 100 (8) 103 (9) 100

2

- (1) 25 (2) 32 (3) 66 (4) 60 (5) 50 (6) 87
(7) 62 (8) 74 (9) 93

3

- (1) 497 (2) 644 (3) 587
(4) 244 (5) 918 (6) 529

ジャンプ

1

$$\langle \text{式} \rangle 28 + 27 = 55$$

$\langle \text{答え} \rangle 55$ 人

2

$$\langle \text{式} \rangle 131 - 45 = 86$$

$\langle \text{答え} \rangle 86$ まい

3

$$\langle \text{式} \rangle 146 + 38 = 184$$

$\langle \text{答え} \rangle 184$ 円

4

$$\langle \text{式} \rangle 63 + 27 = 90$$

$$100 - 90 = 10$$

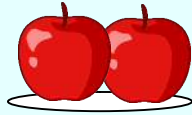
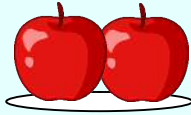
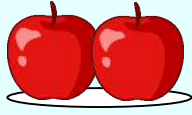
$\langle \text{答え} \rangle 10$ 円

小学校2年生ワークシート 《かけ算》

達成目標・4

かけ算ができるようにしましょう。

(1) ぜんぶの数をもとめましょう。



1さらに □こずつで、□さら分

(しき)

(こたえ)

(2) みかんが7こずつのったさらが、6さらあります。みかんはぜんぶでいくつありますか。

(3) 1のდანから9のდანまで、となえてみましょう。

(4) 計算^{けいさん}しましょう。

- ① 3×10 ② 3×11 ③ 3×12 ④ 10×4 ⑤ 11×4 ⑥ 12×4

ポイントとつながり

かけ算九九を構成し、かけ算の意味の理解を深めます。かけ算九九は、2年生以降の計算の基礎的な技能として欠くことのできない内容です。3年生の2けたのかけ算やわり算の学習の基礎となり、日常生活の様々な場面で用いられます。

もとにする学習

- ①工夫して、数を数えられますか。
②2ずつ、5ずつまとめて数えられますか。

ふり返ろう1

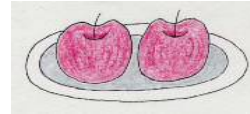
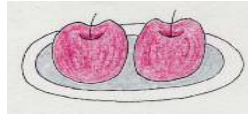
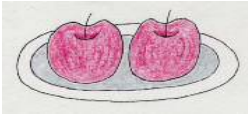
ふり返ろう2

めざす姿は

- ◎1つ分の数(同じ数のまとまり)に目をつけて、全部の数を調べられるようにしましょう。
◎「～のいくつ分」であることをかけ算の式で表せるようになりましょう。
◎1のდანから9のდანの九九を、すらすら言えるようになりましょう。

大切な考え方

りんごは、ぜんぶでいくつですか。



りんごの数は、

1さらに2こずつ

の

3さら分

で

6こ

です。

このことをしきで、つぎのようにかきます。

$$2 \times 3 = 6 \quad \text{「二かける三は六」}$$

2

×

3

=

6

1つぶんの数

いくつ分

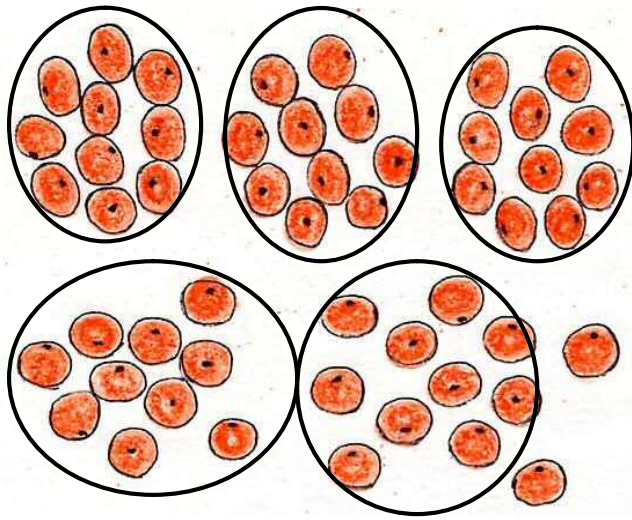
ぜんぶの数

かけられる数

かける数

ふり返ろう1

工夫して、数を数えましょう。



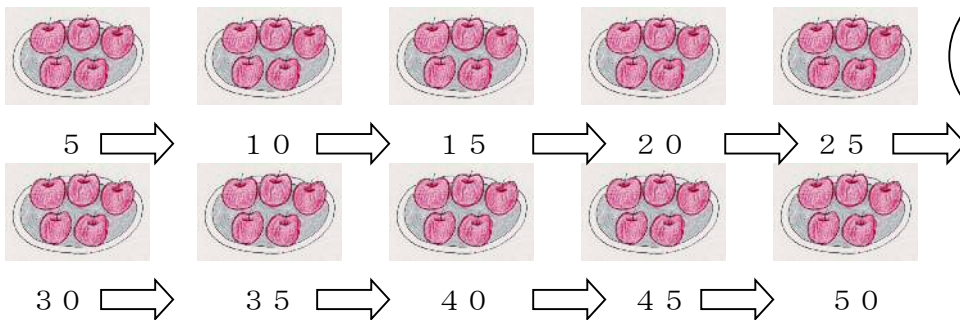
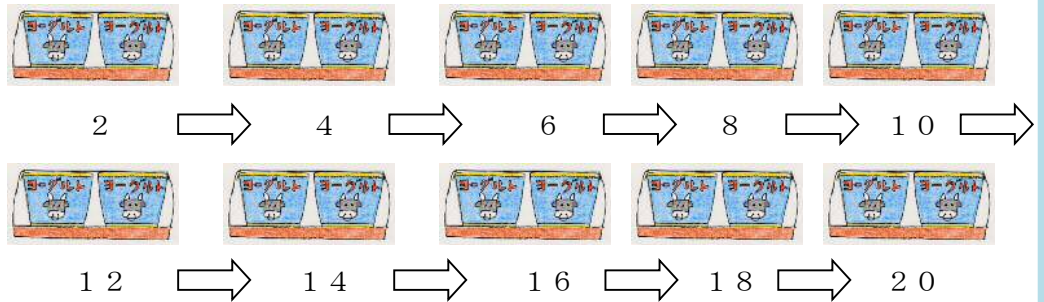
10が5こと
1が2こで
52こだね。



ふり返ろう2

2ずつ、5ずつまとめて数えましょう。

2, 4, 6
いくつまで
言える？



時計の分の
数みたい。
5, 10...



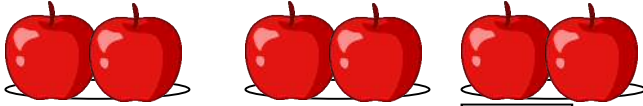
練習してパワーアップしましょう

ホップ

名前 ()

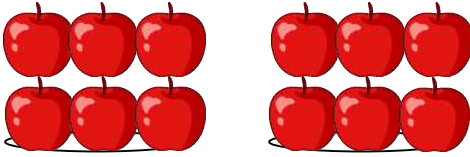
1 □に当てはまる数を書きましょう。

(1)



1さらに□こずつの□さら分で□こ。

(2)



1さらに□こずつの□さら分で□こ。

1さら分のりんごは、いくつかな？



2 かけ算九九を1のდანからとなえながら、答えをひょうに書きましょう。

		か け る 数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
か け ら れ る 数	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
	6									
	7									
	8									
	9									

ステップ

1 かけ算のしきを書きましょう。

(1) **3** この **5** つ分は ことです。 (しき) _____

(2) **6** この **4** つ分は ことです。 (しき) _____

(3) **7** この **7** つ分は ことです。 (しき) _____

2 かけ算のしきをことばで表しましょう。

(1) 2×4 (ことば) この つぶんは ことです。

(2) 4×9 (ことば) この つぶんは ことです。

(3) 5×6 (ことば) この つぶんは ことです。

3 □に当てはまる数を書きましょう。

(1) $3 \times 7 = 3 \times 6 + \square$

(2) $7 \times 4 = 7 \times \square + 7$

(3) $9 \times \square = 9 \times 2 + 9$

(4) $\square \times 3 = 2 \times 2 + 2$

(5) $6 \times 10 = 6 \times 9 + \square$

(6) $2 \times 3 = \square \times 2$

(7) $8 \times 4 = \square \times 8$

(8) $5 \times 9 = \square \times 5$

(9) $6 \times \square = 1 \times 6$

(10) $\square \times 9 = 9 \times 12$

4 つぎの数が答えになる九九を□に書きましょう。

(1) 9

(2) 12

(3) 18

ジャンプ

1 計算しましょう。

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| (1) 7×3 | (2) 5×8 | (3) 9×4 | (4) 8×7 |
| (5) 3×9 | (6) 4×3 | (7) 2×7 | (8) 7×6 |
| (9) 6×6 | (10) 5×2 | (11) 1×5 | (12) 9×9 |
| (13) 6×5 | (14) 3×6 | (15) 8×4 | (16) 9×2 |
| (17) 4×6 | (18) 6×9 | (19) 2×3 | (20) 9×7 |
| (21) 8×6 | (22) 1×8 | (23) 7×4 | (24) 8×8 |
| (25) 3×7 | (26) 2×10 | (27) 4×11 | (28) 9×10 |
| (29) 10×5 | (30) 12×3 | | |

2 問題を読んで答えましょう。

(1) 1台の車に3人ずつ人がのります。車が4台では、みんなで何人のれますか。

(しき)

答え _____

(2) 8人の子どもがいます。1人にあめを5こずつくばると、あめは何こいらいますか。

(しき)

答え _____

(3) 7cmのテープが6本あります。そのうち3本をつなぎます。つなげたテープの長さは何cmですか。

(しき)

答え _____

(4) チョコレートの入ったはこが5はこあります。チョコレートは1はこに6こ入っています。チョコレートはぜんぶで何こありますか。

(しき)

答え _____

《解答》

ホップ

- ① (1) 1さらに ② こずつの ③ さらに分で ④ こ
 (2) 1さらに ⑤ こずつの ⑥ さらに分で ⑦ こ

②

		か け る 数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
か け ら れ る 数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

ステップ

- ① (1) 3×5 (2) 6×4 (3) 7×7
 ② (1) ③ この ④ つ分は ⑤ こです。
 (2) ⑥ この ⑦ つ分は ⑧ こです。
 (3) ⑨ この ⑩ つ分は ⑪ こです。
 ③ (1) 3 (2) 3 (3) 3 (4) 2 (5) 6 (6) 3 (7) 4 (8) 9
 (9) 1 (10) 12
 ④ (1) 1×9 , 3×3 , 9×1 (2) 2×6 , 3×4 , 4×3 , 6×2
 (3) 2×9 , 3×6 , 6×3 , 9×2

ジャンプ

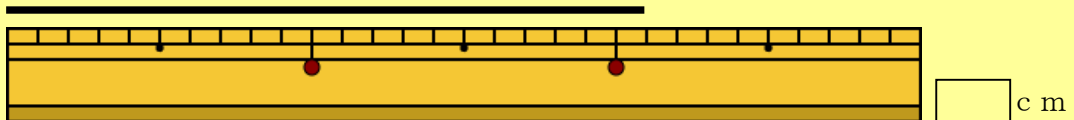
- ① (1) 21 (2) 40 (3) 36 (4) 56 (5) 27 (6) 12
 (7) 14 (8) 42 (9) 36 (10) 10 (11) 5
 (12) 81 (13) 30 (14) 18 (15) 32 (16) 18
 (17) 24 (18) 54 (19) 6 (20) 63 (21) 48
 (22) 8 (23) 28 (24) 64 (25) 21 (26) 20
 (27) 44 (28) 90 (29) 50 (30) 36
 ② (1) $3 \times 4 = 12$ 12人
 (2) $5 \times 8 = 40$ 40こ
 (3) $7 \times 3 = 21$ 21cm
 (4) $6 \times 5 = 30$ 30こ

小学校2年生ワークシート 《長さやかさのたんい》

達成目標・5

長さやかさのたんいを知って、はかれるようにしましょう。

- (1) 1 cmは mmです。 1 mは cmです。
(2) 1 mのものさし2つ分と30 cmで、 m cmです。
(3) 下の直線の長さはどれだけですか。



- (4) 長さのたんいをかきましょう。
つくえのよこの長さ 60
(5) 1Lは mLです。
(6) $30\text{ cm} + 65\text{ cm} = \text{ cm}$
(7) $1\text{ L} 2\text{ dL} + 4\text{ dL} = \text{ L } \text{ dL}$

ポイントとつながり

1 cmを10に分けた1つが1 mmであることや、1 cmを100集めると1 mになること、1 dLは、1Lを10に分けた1つ分であることなど、長さやかさの単位の関係を学習します。3年生の「長さ」「かさ」「重さ」などの学習の基礎となります。

もとにする学習は

- ①長さを数で表すことができますか。
②長さを ますいくつ分で表すことができますか。
③かさを コップで何杯分か表すことができますか。

ふりかえろう1へ

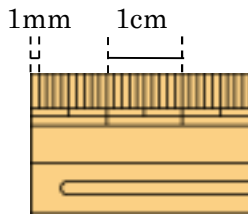
ふりかえろう2へ

ふりかえろう3へ

めざす姿は

- ◎身の回りの具体物の長さを測定したり、指定された長さの直線をひいたりすることができるようになりましょう。
◎身の回りにある入れ物に入る水の体積を測定することができるようになりましょう。
◎長さや体積のたし算やひき算ができるようになりましょう。

大切な考え方 ~長さのたんい~

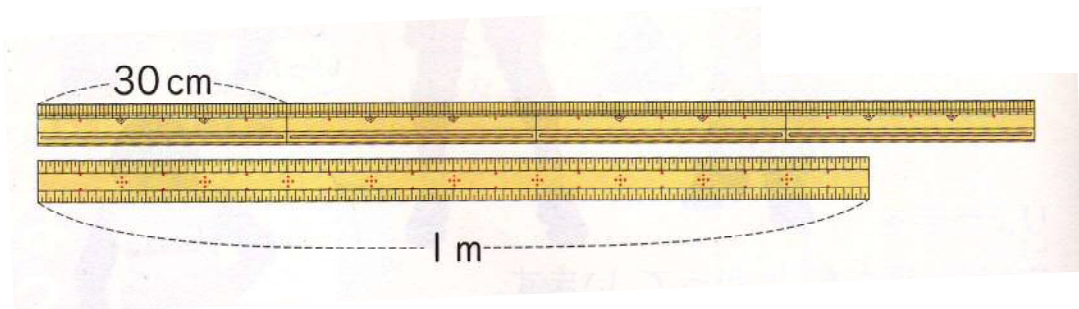


$$1\text{cm} = 10\text{mm}$$

(1センチメートル)

(10ミリメートル)

cm より短い長さをあらわすときにつかう。



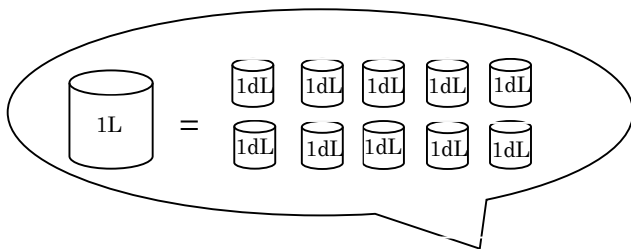
$$1\text{m} = 100\text{cm}$$

(1メートル)

(100センチメートル)

長いものの長さをあらわすときにつかう。

大切な考え方 ~かさのたんい~



$$1\text{L} = 10\text{dL} = 1000\text{mL}$$

(1リットル)

(10デシリットル)

(1000ミリリットル)

大きなかさをあらわすときにつかう。

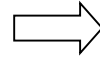
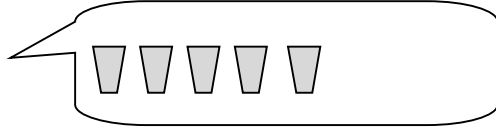
かさをあらわすときにつかう。

dL より少ないかさをあらわすときにつかう。

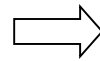
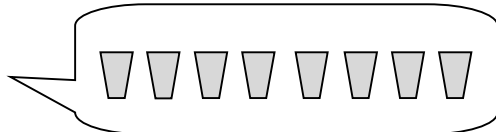
ふりかえろう3

かさを コップ何杯分かで あらわしましょう。(1年)

◎かさのあらわしかたを考えよう。



で 5はい



で 8はい

同じ大きさのコップでくらべる
ことが大切だったね。



れんしゅうしてパワーアップしましょう

名前 ()

ホップ

1 □に あてはまる数を 書きましょう。

(1) 1mm は、1cm を □ に分けた 1つ分の 長さです。

(2) 7cm は、1cm の □ っ分の 長さです。

(3) 1m は、1cm が □ あつまった 長さです。

(4) 1cm は、□ mm です。

(5) 1m は、□ cm です。

(6) 1m の 8 つ分の 長さは、 m です。

(7) 5cm と 3mm を あわせた 長さは、 cm mm です。また、 mm です。

(8) 1m のものさし 3 つ分と 30cm で、 m cm です。

(9) 2m45cm は、1m のものさし つ分と cm です。

(10) 4m と 30cm を あわせた 長さは、 m cm です。また、 cm です。

(11) 106cm は、 m cm です。

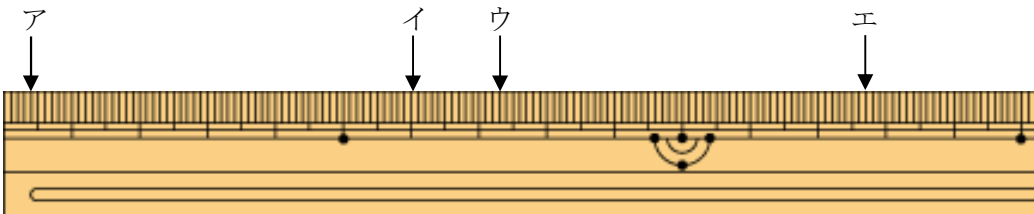
2 □に あてはまる 数を 書きましょう。

(1) 1L は、1dL を あつめた かさです。

(2) 3L は、1L の つ分の かさです。


(3) 1L = mL


3 左はしから、ア、イ、ウ、エ、までの長さは、それぞれ どれだけですか。



ア	mm	イ	cm
ウ	cm	エ	cm

4 水の かさは どれだけですか。

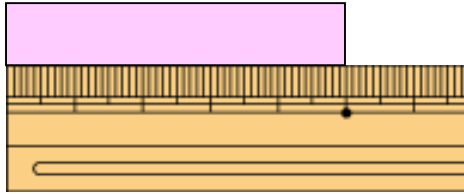
(1) 
 dL

(2) 
 dL

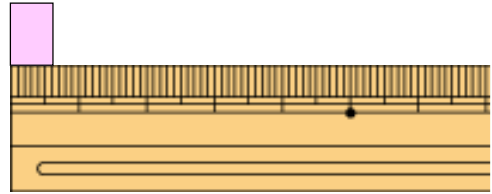
ステップ

① テープの 長さは どれだけですか。

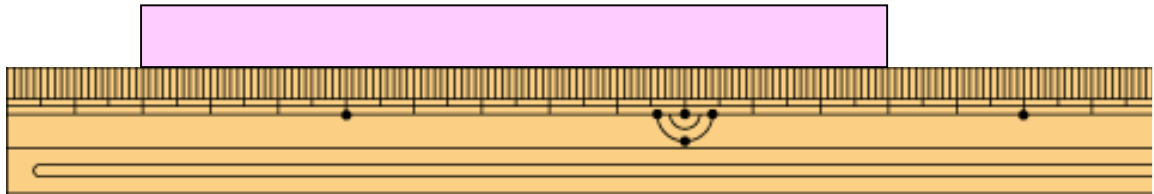
(1)



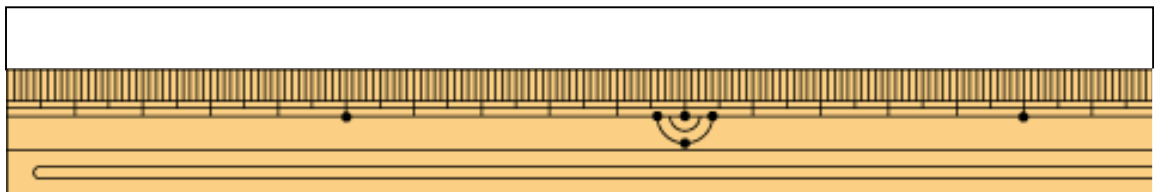
(2)



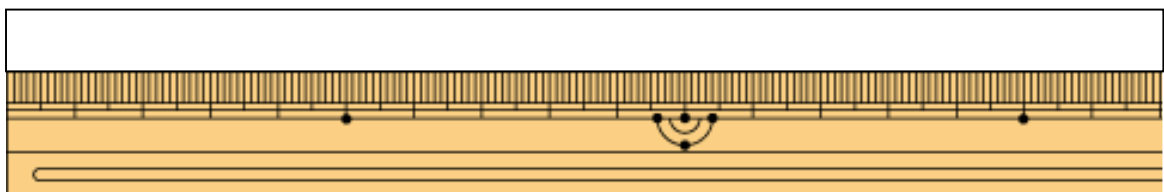
(3)



(4) 8cm の長さだけ色をぬりましょう。

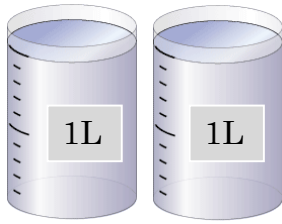


(5) 10cm5mm の長さだけ色をぬりましょう。



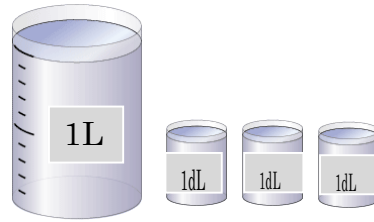
2 水の かさは どれだけですか。また、それは、何 dL ですか。

(1)



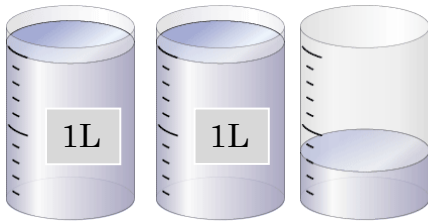
L
dL

(2)



L	dL
dL	

(3)



L	dL
dL	

ジャンプ

1 □に あてはまる数を 書きましょう。

(1) $4\text{cm} = \square \text{mm}$

(2) $60\text{mm} = \square \text{cm}$

(3) $6\text{cm}9\text{mm} = \square \text{mm}$

(4) $76\text{mm} = \square \text{cm} \square \text{mm}$

(5) $500\text{cm} = \square \text{m}$

(6) $9\text{m} = \square \text{cm}$

(7) $7\text{m}30\text{cm} = \square \text{cm}$

(8) $2\text{m}6\text{cm} = \square \text{cm}$

(9) $943\text{cm} = \square \text{m} \square \text{cm}$

(10) $308\text{cm} = \square \text{m} \square \text{cm}$

2 けいさんしましょう。

(1) $4\text{cm}6\text{mm} + 3\text{cm}2\text{mm}$

(2) $11\text{cm}4\text{mm} + 5\text{cm}$

(3) $3\text{mm} + 2\text{cm}6\text{mm}$

(4) $14\text{cm}7\text{mm} - 8\text{cm}$

(5) $4\text{cm}9\text{mm} - 5\text{mm}$

(6) $3\text{m}50\text{cm} + 4\text{m}$

(7) $6\text{m}8\text{cm} - 2\text{m}$

(8) $3\text{L} + 1\text{L}4\text{dL}$

(9) $7\text{L}5\text{dL} - 3\text{L}$

(10) $2\text{L}5\text{dL} + 3\text{dL}$

(11) $9\text{L}8\text{dL} - 6\text{dL}$

3 () にあてはまる、長さやかさのたんいを 書きましょう。

(1) ノートのあつさ 5 ()

(2) えんぴつの 長さ 20 ()

(3) ビルの たかさ 20 ()

(4) 水とうに 入った水 500 ()

(5) バケツに 入った水 7 ()

(6) 牛にゅう 150 ()

かいとう

ホップ

- 1 (1) 10 (2) 7 (3) 100
(4) 10 (5) 100 (6) 8
(7) 5 cm 3 mm 53 mm (8) 3 m 30 cm (9) 2 つ分と 45 cm
(10) 4 m 30 cm 430 cm (11) 1 m 6 cm

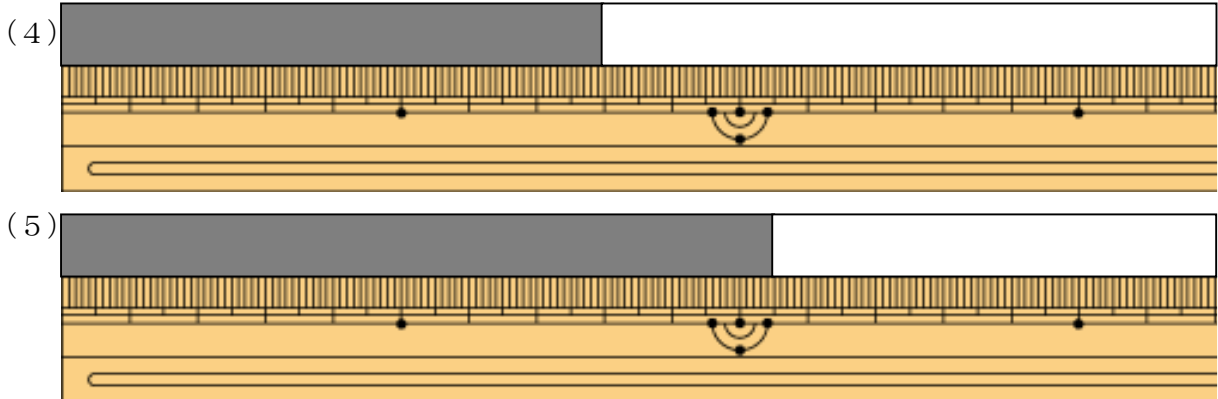
- 2 (1) 10 (2) 3 (3) 1000

- 3 (ア) 4 mm (イ) 6 cm (ウ) 7 cm 3 mm (エ) 12 cm 7 mm

- 4 (1) 3 dL (2) 8 dL

ステップ

- 1 (1) 5 cm (50 mm) (2) 6 mm (3) 11 cm (110 mm)



- 2 (1) 2 L 20 dL (2) 1 L 3 dL 13 dL (3) 2 L 3 dL 23 dL

ジャンプ

- 1 (1) 40 (2) 6 (3) 69 (4) 7 cm 6 mm (5) 5
(6) 900 (7) 730 (8) 206 (9) 9 m 43 cm (10) 3 m 8 cm

- 2 (1) 7 cm 8 mm (2) 16 cm 4 mm (3) 2 cm 9 mm (4) 6 cm 7 mm (5) 4 cm 4 mm
(6) 7 m 50 cm (7) 4 m 8 cm (8) 4 L 4 dL (9) 4 L 5 dL (10) 2 L 8 dL
(11) 9 L 2 dL

- 3 (1) mm (2) cm (3) m
(4) mL (5) L (6) mL

小学校2年生ワークシート 《時こくと時間》

達成目標・6

時こくと時間がわかるようにしましょう。

(1) 何時ですか。何時何分ですか。

①

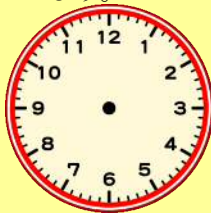


②

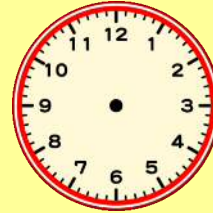


(2) 時計のはりをかきましょう。

① 午前10時30分



② 午後4時14分



(3) 1日=□時間 1時間=□分 90分=□時間□分

(4) 午前7時10分から30分後の時こくは、午前□時□分

(5) 午後5時10分から午後5時30分までの時間は、□分

ポイントとつながり

日常生活での活動と関連させながら、時刻を読めるようにするとともに、1日は24時間で、1時間は60分という関係を理解し、それらを用いることができるようにします。

もとにする学習

① 時計の時刻を読むことができますか。

ふり返ろう1へ

めざす姿は

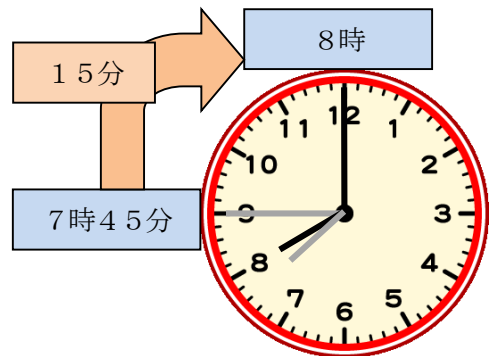
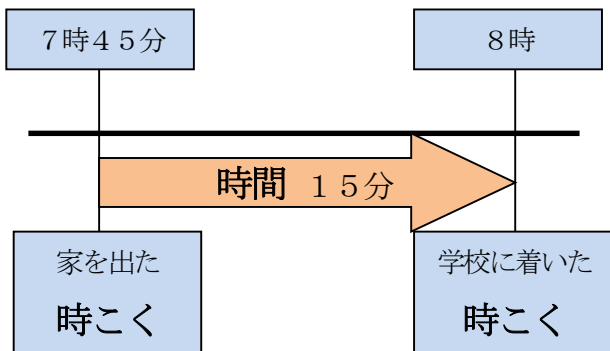
◎時刻と時間のちがいが、わかるようになりましょう。

◎時間の単位としての日、時、分について、わかるようになりましょう。

大切な考え方

時刻と時間のちがい

ひろしさんは家を7時45分に出ました。学校に8時に着きました。学校に着くまでにかかった時間は15分です。



日、時、分の関係

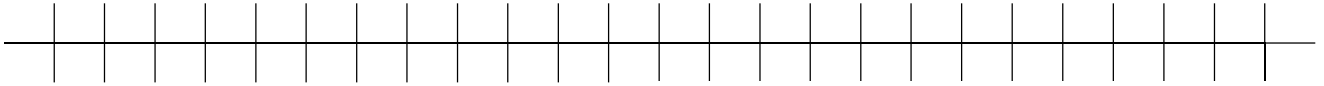
1時間=60分

1日=24時間

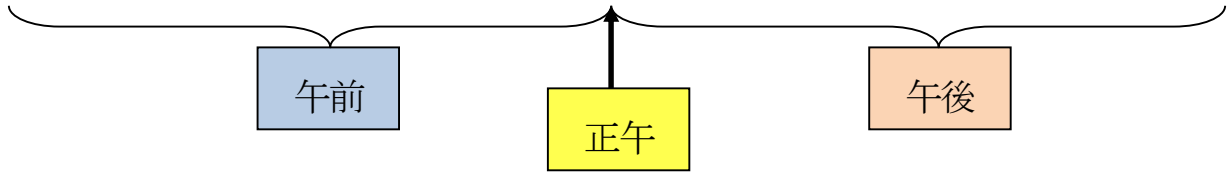
午前と午後



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



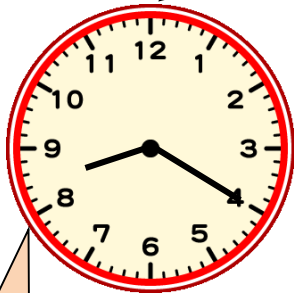
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



ふり返ろう1

時計の時こくを読めるようにしましょう。(1年)

1めもり1分
を表す。



8と9の間は、
8時を表す。

時計には **短いはり** と **長いはり** があります。

短いはり は「時」を読みます。左の時計は短いはりが8時と9時の間にあるので8時です。

長いはり は「分」を読みます。左の時計は20分です。

だから、左の時計の時こくは、8時20分です。

練習してパワーアップしましょう

ホップ

名前 ()

1 つぎの 時計を見て、 □に 時こくや 時間を 書きましょう。

(1)

時こく 10時

時間 30分

時こく

時間

時こく

(2)

時こく

時間

時こく

時間

時こく

(3)

時こく

時間

時こく

時間

時こく

ステップ

- 1 つぎの時こくの ①1時間前 ②1時間後 ③30分前 ④20分後 の時こくを 書きましょう。

(1) 午後8時



① 1時間前	② 1時間後
③ 30分前	④ 20分後

(2) 午前11時15分



① 1時間前	② 1時間後
③ 30分前	④ 20分後

(3) 午後5時50分



① 1時間前	② 1時間後
③ 30分前	④ 20分後

- 2 □に あてはまる数を 書きましょう。

(1) 1時間 = □ 分

(2) 1日 = □ 時間

(3) 85分 = □ 時間 □ 分 (4) 110分 = □ 時間 □ 分

(5) 1時間10分 = □ 分

(6) 1時間45分 = □ 分

ジャンプ

- 1 つぎの問題を読んで、答えを書きましょう。

(1) 午前9時に家を出てから、2時間15分たって、どうぶつえんに、つきました。どうぶつえんに、ついた時こくは、何時何分ですか。

答え _____

(2) 午前8時に家を出て、午後4時に家に帰りました。家を出てから、家に帰るまでの時間は、何時間ですか。

答え _____

(3) 家から学校まで20分かかります。学校に7時55分に着くには、おそくとも家を、何時何分に 出ればよいでしょうか。

答え _____

《解答》

ホップ

- ① (1) 時こく 10時30分, 10時55分 時間 25分
(2) 時こく 2時30分, 3時30分, 4時12分 時間 1時間(60分), 42分
(3) 時こく 6時, 6時27分, 7時 時間 27分, 33分

ステップ

- ① (1) ①7時 ②9時 ③7時30分 ④8時20分
(2) ①10時15分 ②12時15分 ③10時45分 ④11時35分
(3) ①4時50分 ②6時50分 ③5時20分 ④6時10分
- ② (1) 60 (2) 24 (3) 1, 25 (4) 1, 50 (5) 70
(6) 105

ジャンプ

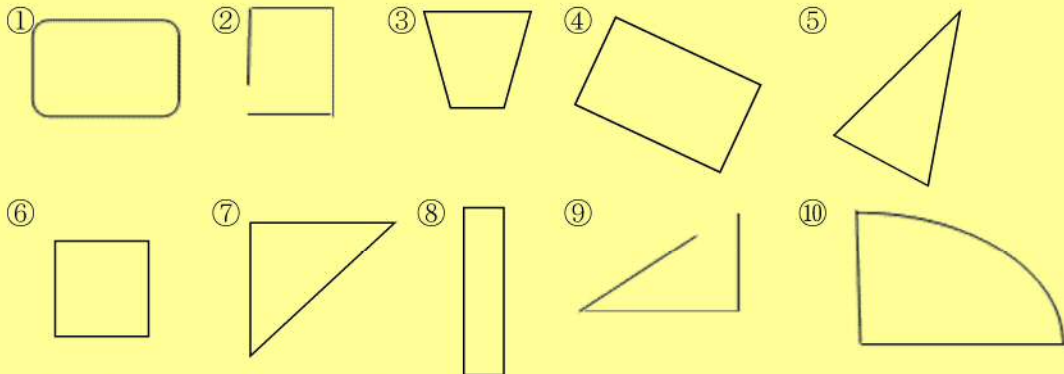
- ① (1) 午前11時15分 (2) 8時間 (3) 7時35分

小学校2年生ワークシート 《三角形と四角形》

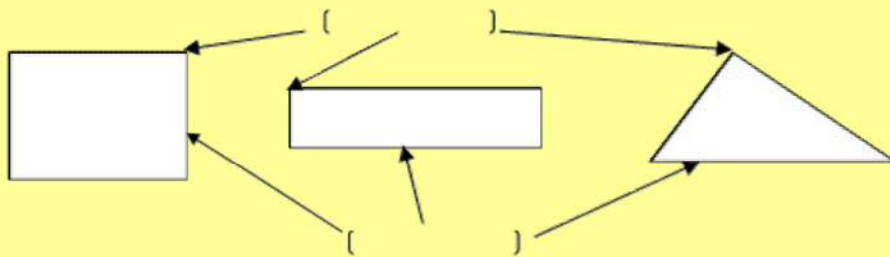
達成目標・7

三角形（直角三角形）や四角形（正方形や長方形）を見つけられるようにしましょう。

(1) 正方形、長方形、直角三角形はどれですか。また、わけもいましょう。



(2) [] にあてはまることばをかきましょう。



ポイントとつながり

3本の直線で囲まれている形を「三角形」、4本の直線で囲まれている形を「四角形」ということを学習します。また、辺や長さや直角に着目して、正方形、長方形、直角三角形について分かるようにします。辺や頂点という用語も使えるようにします。

もとにする学習は

① うつしてできた絵は、どの形を使ってかいたか分かりますか。

ふり返ろう1へ

② 「さんかく」や「しかく」のかどの数が分かりますか。

ふり返ろう2へ

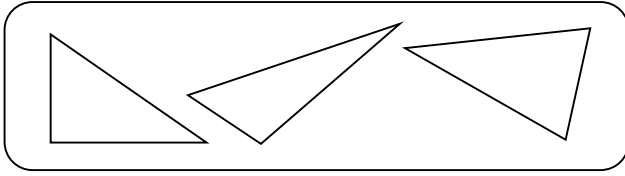
めざす姿は

◎ 三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解し、長方形や正方形などを作図できるようにしましょう。

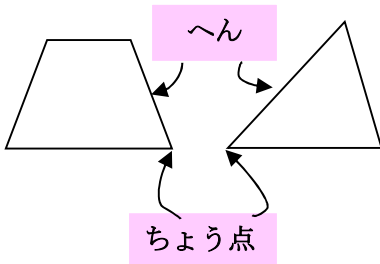
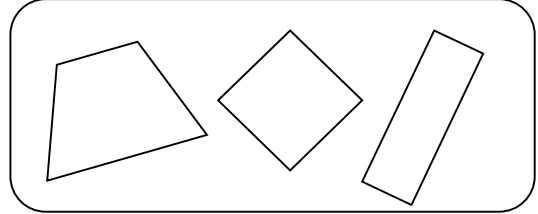
大切な考え方

☆へんの数やちょう点の数に目をつけましょう。

3本の直線でかこまれた形を
三角形という。



4本の直線でかこまれた形を
四角形という。



三角形や四角形で、直線のところを
へんという。かどの点をちょう点という。

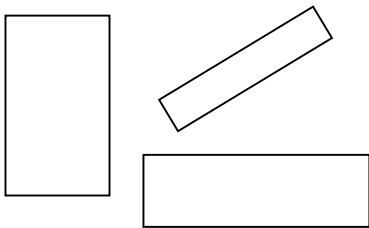
ちょう点の数も直線の
数と同じだね。



大切な考え方

☆へんの長さやかどの大きさに目をつけましょう。

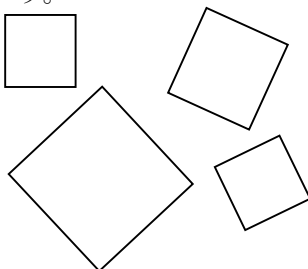
○4つのかどが、みんな直角になっている
四角形を長方形という。



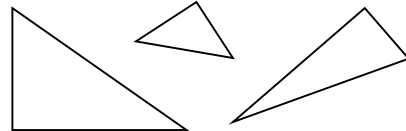
長方形のむかい合っている
へんの長さは同じだった
ね。



○4つのかどが、みんな直角で、4つのへん
の長さがみんな同じになっている四角形を、
正方形という。



○直角のかどがある三角形を、
直角三角形という。

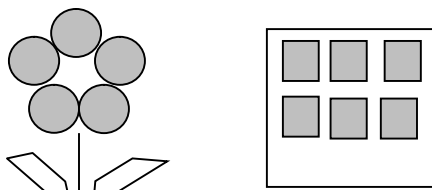


三角じょうぎの形も
直角三角形だったね。



ふり返ろう1

色がついている形は、どの形を使ってかいたか考えましょう。(1年)



はこの形



つつの形



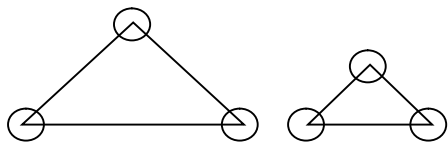
ボールの形

ボールの形はまるいけど、
ころがってしまうから形
はうつせないね。

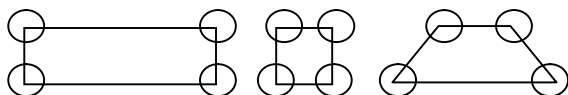


ふり返ろう2

さんかくやしかくのかどの数がいくつあるか考えましょう。(1年)



大きいさんかくも小さいさんかくも、
かどが3つある。



しかくはかどが4つある。

やねの形もかどは
4つだったね。

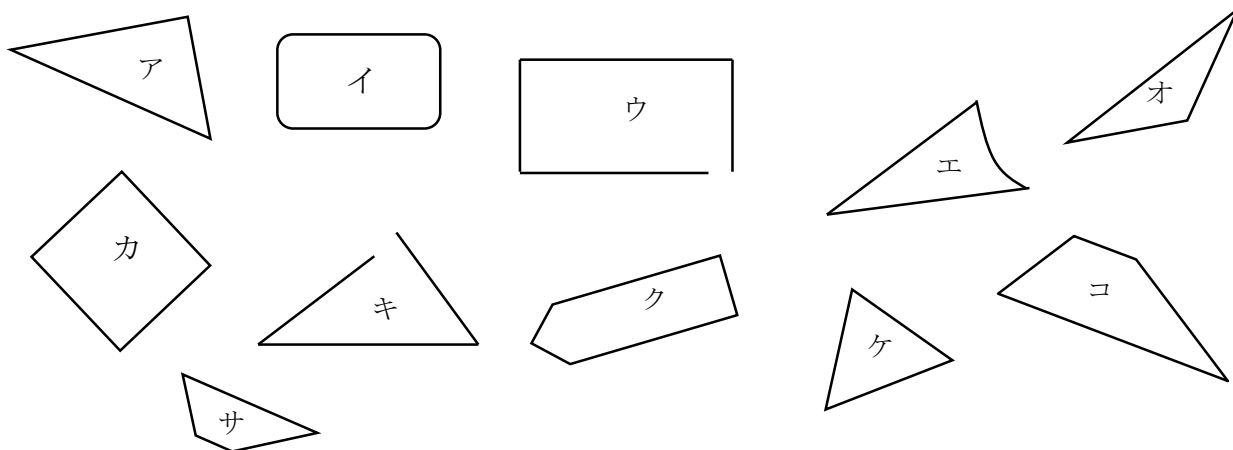


れんしゅうしてパワーアップしましょう

名前 ()

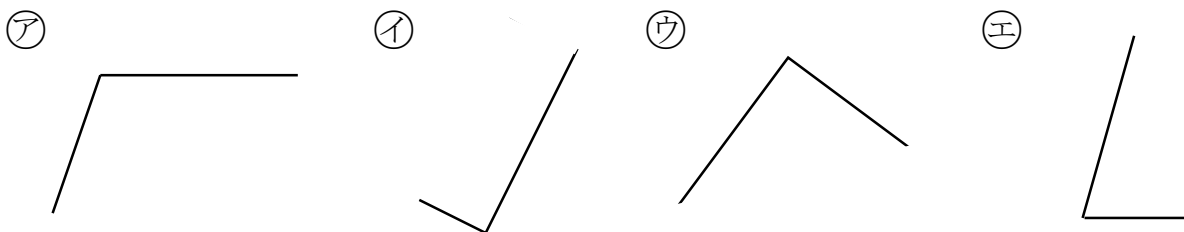
ホップ

(1) 三角形や四角形を見つけましょう。



三角形・・・
四角形・・・

(2) 直角はどれですか。しらべましょう。



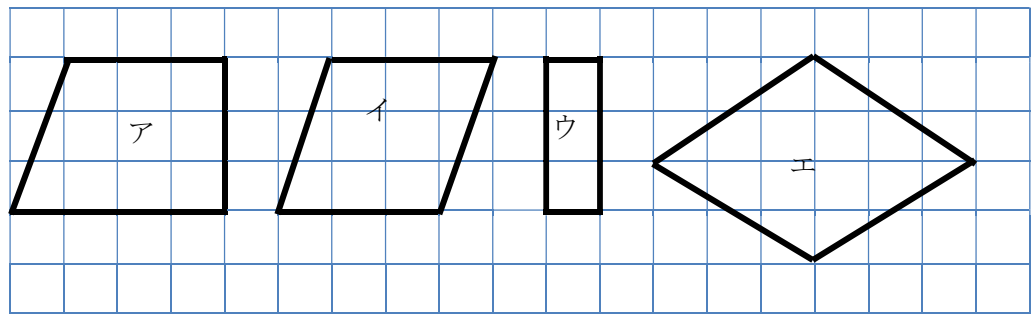
--

(3) つぎの三角形や四角形の名前を書きましょう。

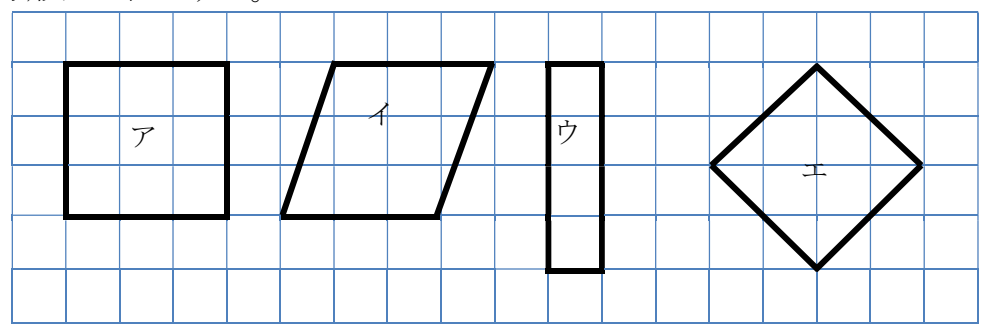
ア	イ	ウ	エ	オ

ステップ

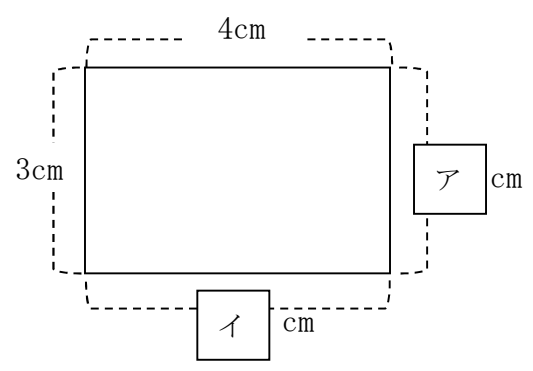
(1) 長方形はどれですか。



(2) 正方形はどれですか。



(3) 下の形は、長方形です。ア、イのへんの長さは、それぞれ何 cm ですか。

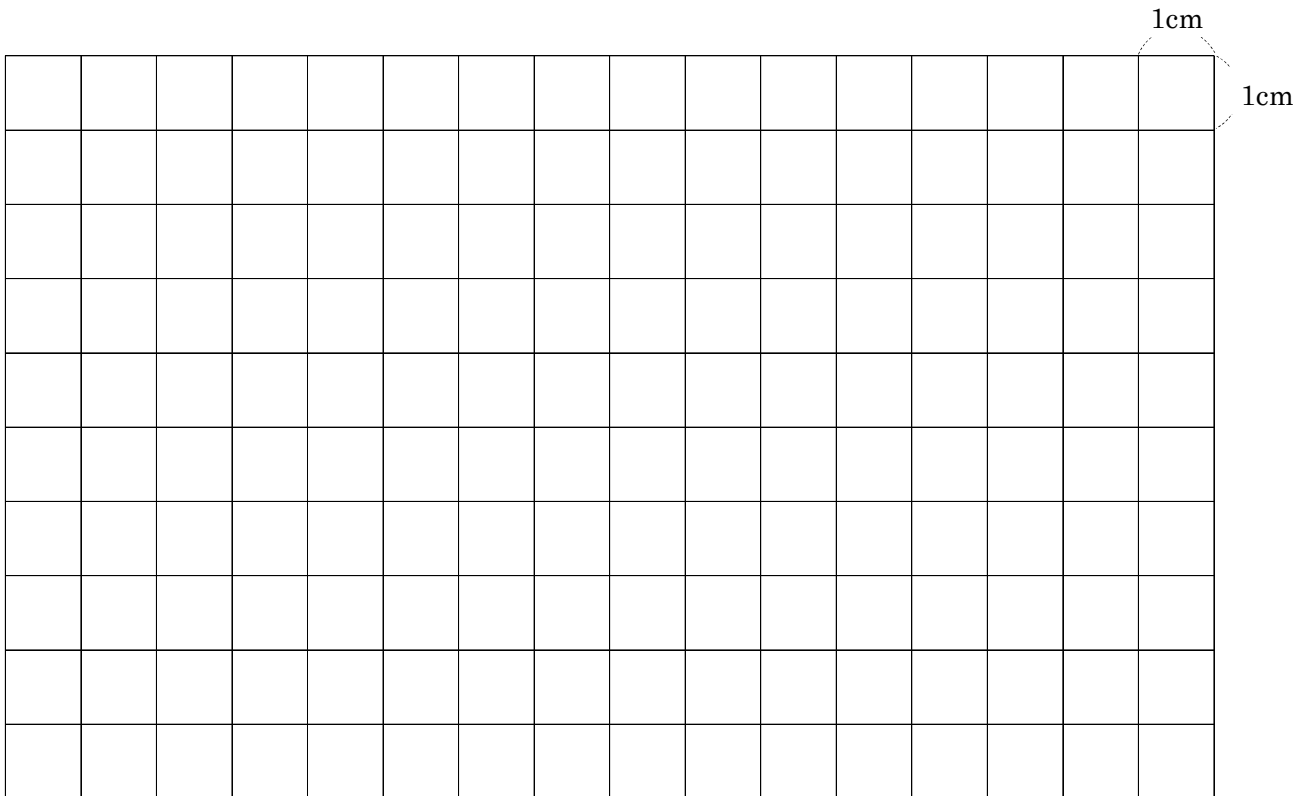


ア
イ

ジャンプ

1 つぎの形を方がん用紙にかきましょう。

- (1) たて 3cm、よこ 6cm の長方形
- (2) 1つのへんの長さが 4cm の正方形
- (3) 直角になる 2つのへんの長さが、3cm と 5cm の直角三角形



2 たて 3cm、よこ 6cm の長方形のまわりの長さは何 cm ですか。

しき

こたえ

かいとう

ホップ

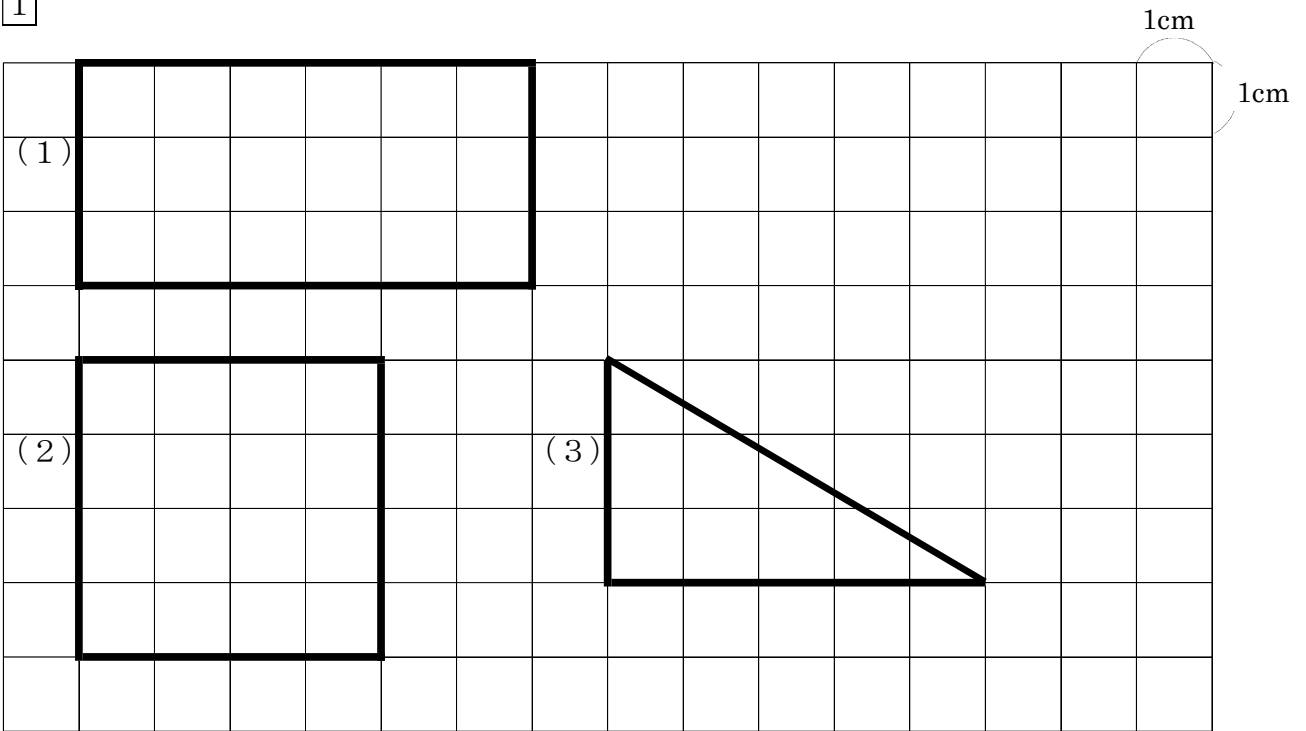
- (1) 三角形・・・ア、オ、ケ (2) 四角形・・・カ、コ、サ
 (2) イ、ウ
 (3) ア)正方形 イ)長方形 ウ)直角三角形 エ)正方形 オ)長方形

ステップ

- (1) ウ (2) ア、エ
 (3) ア) 3cm イ) 4cm

ジャンプ

1



2

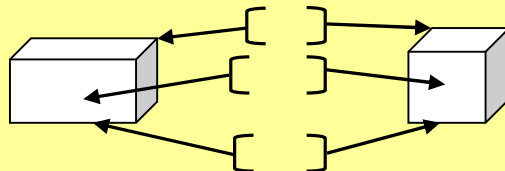
しき $3+3+6+6=18$

こたえ 18cm

達成目標・8

はこの形が分かるようにしましょう。

(1) [] にあてはまることばをかきましょう



(2) はこの形についてまとめましょう。

へんの数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 cm のへん ・ 7 cm のへん ・ 10 cm のへん 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 cm のへん
ちょう点の数		
面の数		
面の形		

ポイントとつながり

頂点、辺、面という構成要素に着目できるようにします。4年生での立方体、直方体などの立体図形について理解する上での基礎となります。

もとにする学習は

①面の形や数などを調べられますか。

ふりかえろう1へ

②はこの辺、頂点の数を調べられますか。

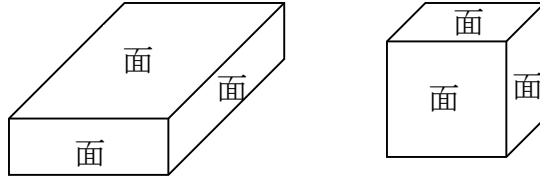
ふりかえろう2へ

めざす姿は

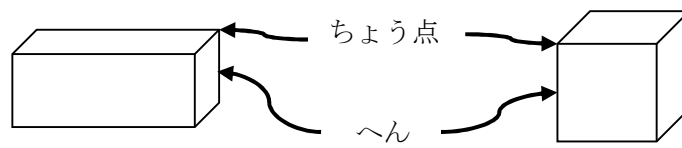
◎はこの形に親しみ、立体の面の形や数、辺、頂点の数などの構成要素を理解することができるようにしましょう。

大切な考え方

○はこには「面」がある。



○はこには「へん」「ちょう点」がある。



はこの形には、へんが12、
ちょう点は8つあることが分かるね。

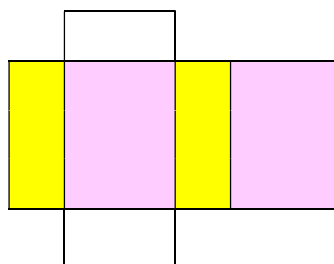
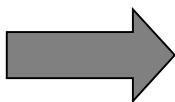
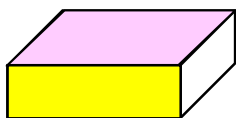


ふり返ろう1

面の形や数をしらべましょう。

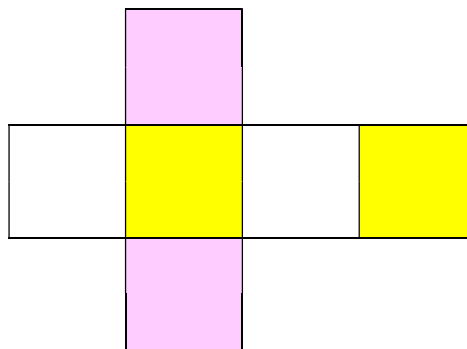
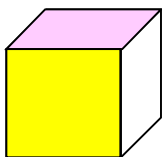
はこを切りひらいてみると・・・

はこの形



- ・面の形は、長方形である。
- ・面の数は、6つである。
- ・同じ形の面は、2つずつである。

サイコロの形



- ・面の形は、正方形である。
- ・面の数は、6つである。
- ・同じ形の面は、6つである。

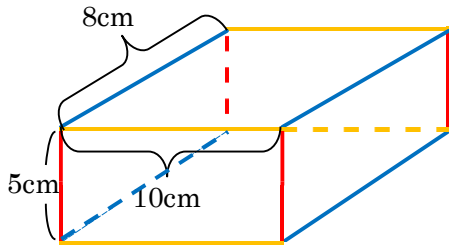
はこを切りひらいてみると、むかい合う面はとなり合わないことが分かるね。



もとのはこに組み立てると、同じ色の面はむかい合うね。

ふりかえろう2

はこの辺、ちょう点の数をしらべましょう。

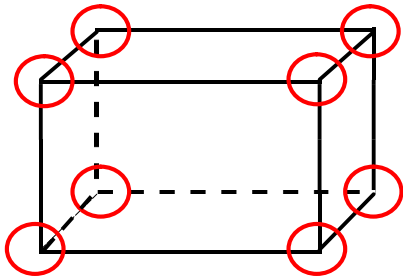


(例) 5cm のへんに赤いしるし
8cm のへんに青いしるし
10cm のへんに黄色いしるしをつけてみると…



5cm のへんは 4
8cm のへんは 4
10cm のへんは 4

} だから、へんの数は12

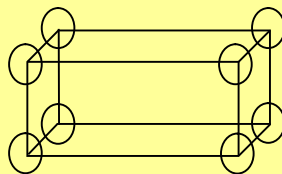


(例) ちょう点にシール () をはってみると…



ちょう点は、8つある。

ひごとねんど玉をつかっではこの ^{かたち}形 を
作ったときを思い出そう。ひごの数がへ
んの数で、ねんど玉の数がちょう点の
数だね。

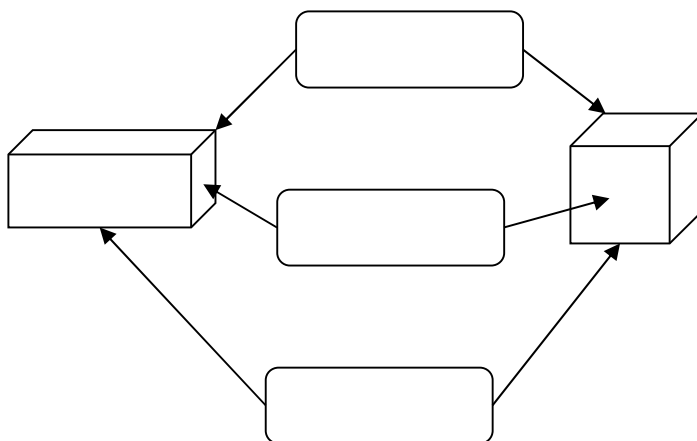


れんしゅうしてパワーアップしましょう

ホップ

名前 ()

(1) にあてはまることばをかきましょう。



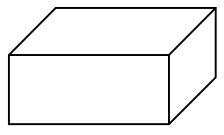
(2) はこの形についてまとめましょう。

	はこの形	さいころ形
面の形		
面の数		
へんの数		
へんの長さ	同じ長さのへんが () 本ずつ	同じ長さのへんが () 本
ちょう点の数		

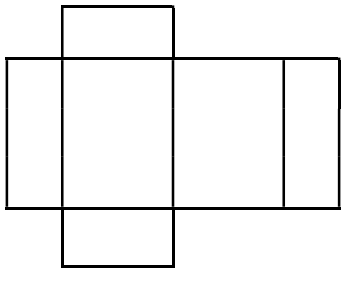
ステップ

1 切り取った面をテープでつないでみました。
見本のようなはこができあがるのはどちらでしょうか。

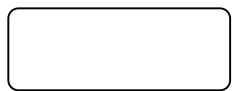
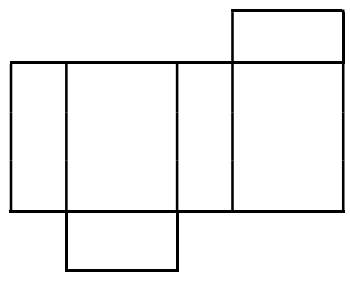
(1) はこの形



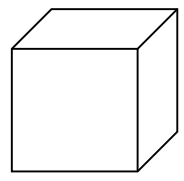
(ア)



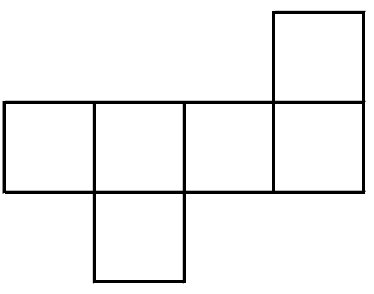
(イ)



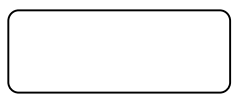
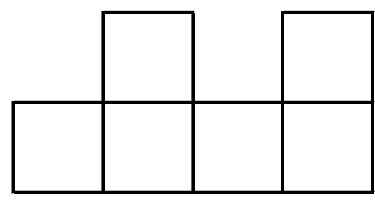
(2) サイコロの形



(ア)

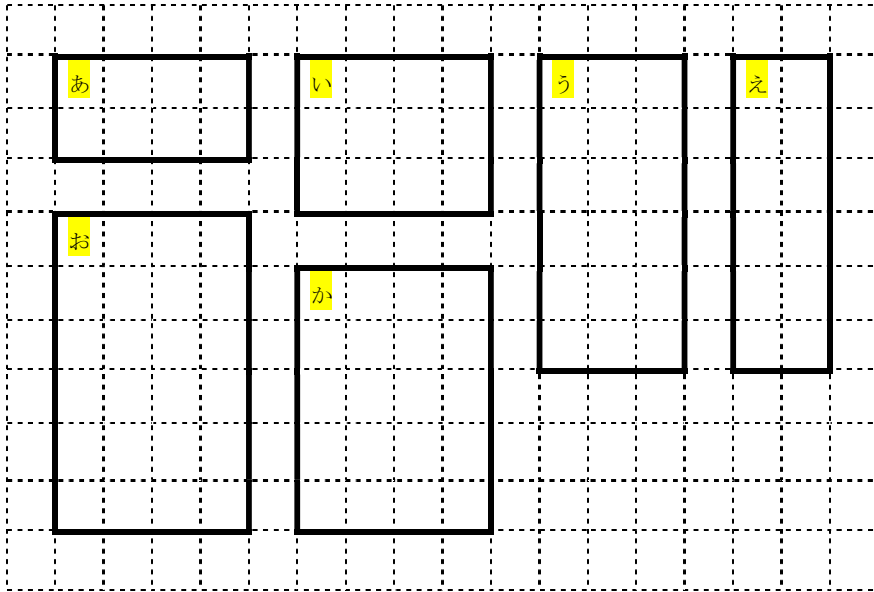
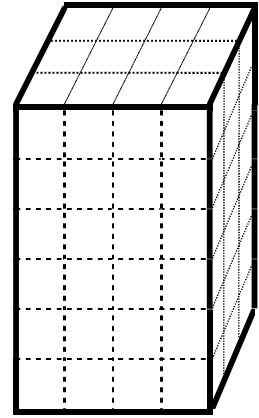


(イ)



ジャンプ

- 1 右の図のようなはこを作ります。
下の図のどの四角形がいくつずついりますか。



Blank rounded rectangular box for the answer.

かითう

ホツプ

- (1) 上からじゆんに・・・ちょう点 面 へん
(2)

	はこの形	さいころ形
面の形	長方形、正方形	正方形
面の数	6	6
へんの数	1 2	1 2
へんの長さ	同じ長さのへんが (4) 本ずつ	同じ長さのへんが (1 2) 本
ちょう点の数	8	8

ステップ

1

- (1) イ (2) ア

ジャンプ

1

- い・・・2つずつ
う・・・2つずつ
お・・・2つずつ